



発行：がん診療推進委員会 発行元：がん診療支援室



緩和ケア研修を受講して

院長 濱上 洋

8月2日と9日の日曜日に、緩和ケア研修を滋賀県立成人病センターで受講いたしました。9時から17時というハードな日程でしたが、冷房が効きすぎの会議室にて何とか2日間完全受講いたしました。

厚労省の指示を受けた滋賀県では、拠点病院のみならず、当院のようながん診療連携支援病院に対しても、同様な緩和ケア研修の受講を指示して来ました。その内容は、がん診療の主治医や担当医となる医師及び初期研修2年目からその修了後3年後までのすべての後期研修医の受講が必要とされるものですが、加えて院長自らの受講を指定してきました。今後も含めて私自身ががん診療に強くかかわる可能性はほとんど零であろうと考え、躊躇していましたが、県の緩和ケア推進部会の中村一郎医療技術部長の強い要請もあり、このたびの受講を決意いたしました。

今回の研修の受講者は全て医師で、成人病センターを始めとする県下各病院から、研修医からベテランまで約30名を数えました。研修は成人病センター緩和ケア科の、自身もがんで闘病の経験のあるという堀科長の挨拶から始まり、同科のメンバーを始めとする多職種の大勢のアシストの中開始されました。がん性疼痛や呼吸困難、消化器症状に対して、また精神症状に対する緩和法について、講義からグループワーク・シナリオに沿ったロールプレイ等を交えて学習しました。特にオピオイドの使用量が諸外国に対してまだまだ少ないとのことで、適量・適切な処方の必要性を実感いたしました。

がんの緩和ケアは当院の理念である「やさしさのある全人的医療」の実践そのものであり、がん診療に携わる濃淡にかかわらず、まず全科の医師全員に受講して頂きたいと願っています。



近隣の 滋賀県緩和ケア研修会

日時：9月26日(土)・27日(日)

場所：彦根市立病院

申し込み：9/9まで

日時：11月7日(土)・8日(日)

場所：市立長浜病院

申し込み：10/1~10/20



※未受講の先生は受講をお願いします



がん関連の院内研修のお知らせ



★緩和ケアランチョンセミナー

日時：9月9日(水) 12:30~ 講堂

意思決定支援シリーズ②

「がん患者の病期と場面にあわせた支援」

緩和ケア認定看護師 垣見 留美子

★ミニレクチャー・カンサーボード

日時：9月28日(月) 17:30~ 会議室南

テーマ「オピオイド鎮痛薬について」

担当：薬剤部